

## 計画停電や値上げ苦しい

市内で会社を経営しています。発電所が停止したことで、日本全体の電力不足が叫ばれています。計画停電は本当に実施しますか。今後、電気料の値上げはあるのですか。停電や電気料値上げは経営問題に直結するので気にかかります。(55歳：男性)

## 雇用は大丈夫なのか

主人が発電所の中で働いています。今回発電所が停止したことで、今後の雇用が不安になります。子どもがいて、働き口が無くなると生活が苦しくなってしまう。中部電力で雇用対策などは考えてくれているのでしょうか。(50歳：女性)

## 早く対策完了させて

いつ東海地震が発生するか誰にも分かりません。だからこそ、いち早く防波壁を完成させてほしいと思います。その他の対策も同様です。いつまでに完成させるのですか。それまで東海地震が発生しないように祈るばかりです。(65歳：男性)

### 安心を実感できる 対策を要請していく

4月25日から3日間にわたり被災地を訪問しました。被災地では、生まれたばかりの

ため、影響は少ないと報告を受けていますが、今後の動向を注視し、できる限り支援していきたくと考えております。二つ目は観光への影響です。今回の要請で、国民には「御前崎は大地震が発生する可能性が高い」というイメージが植え付けられました。風評被害を払拭し、大勢の観光客に訪れてもらえるよう、地震や津波への備えが万全な体制を早急に構築してまいります。電力不足も不安の種です。発電所運転停止により、夏場の電力不足が懸念されます。中部電力の水野明久社長には、計画停電はできる限り回避する、電気料も値上げしないと約束していただいております。苦渋の決断をした中での企業の努力、信念に深く敬服します。市役所では現在、専門家を交え節電に取り組んでいます。各家庭でも節電対策を心掛けてほしいと思います。

赤ちゃんからお年寄りまで危険と隣り合わせの生活を強いられていました。家があるのに帰宅できない、家族と離ればなれの生活を余儀なくされている。子どもたちは満足に外で遊ぶことができない、外出するときは常にマスクを着用しなければならぬといった深刻な現状を目の当たりにしました。御前崎市民や近隣住民があのような苦しい思いをすることは、絶対にあってはなりません。御前崎には、マリンスポーツを楽しむことができる海や緑豊かな自然、おいしい魚や農産物もありま

す。全国に誇ることができまの魅力を子どもたちに残していくことは、今を生きる私たちの役目です。原子力発電では、決して「想定外」の事態があつてはなりません。「最先端の技術を駆使しても想定できなかった」では済まされないので。人的ミスも同様です。中部電力は、原子力安全・保安院から防災対策は万全だと評価を受けていますが、誰もが安心を実感できるように対策を徹底して実施していただきたいと思っております。行政としても、厳しい目で要請・評価していきます。



石原茂雄 市長

# 全国に誇るまちの魅力を守る責務 子どもたちの明るい未来のために 全力で安全と安心を追求していく